
Vila Nova de Cerveira

について

ヴィラ・ノーヴァ・デ・セルヴェイラ

ディニス国王（D. Dinis）が14世紀に、100名の住人を集めるなら共同体を作ってもよいという条件で作った町で、セルヴェイラ（Cerveira）という名前は、この地域に鹿の集団が見られることからつけられました。

ヴィラ・ノーヴァ・デ・セルヴェイラ（Vila Nova de

Cerveira）はスペイン国境近く、ガリシアのゴヤン（Goyan）との間をフェリーが行き来するミーニョ川（Rio Minho）のほとりにあり、その豊かな過去を証明するように様々な歴史建造物が建っています。

1978年以来ヴィラ・ノーヴァ・デ・セルヴェイラは、ビジュアルアートのビエンナーレで有名になりました。これは重要な国家行事で、今では他の国々にもその名声が伝わり、多くの国際的なアーティストが集まるようになっています。